

これは附屬高女の校舎を建築してゐたので近くに全くよい場面があつたわけである。一日中ガラ／＼大きな音をたて、昇降する起重機はうるさいといへばそれ迄であるがみてゐるに建設の雄々しい力強さが迫つて感じられて来る。大きな鐵骨が不格好に荒つぽくたてられてゐたのが次第にセメントをつめられて建物が形づくられて行く。これを仕事の邪魔にならぬ様な位置で時々子供達を一しよに見

手
技

第四週

自由畫 誘導保育案による人形の家の額の畫をかく

缺仕事 一回

コスモス 年少組にもこの材料にて缺仕事をしたが年長組にしてそれよりも、稍々細かく花の數、葉の數なごも多くなる。

製作 人形の家のつゞき

數物 前週のものつき 四回

る事は口に言へない近代的な息吹を感じるものである。こんな時は言葉少なく唯見てゐる丈けでよい。質問に確實に答へられる様な用意があつて問ふた事に答へてやる丈けで説明は殊更にしない方がよいと思ふ。

自然觀察とは別な意味をもつた斯うした物といふよりうごき、情景の觀察を機會ある毎につかまへてさせ度いものである。

果物の下繪だけ出來上りその上に別の布に各種果物をつくりて大きな數物の布にぬいつける。一の數物でも大きなテールの上にのせて四方から仕事をするわけである男女兒入りまちつて、ぬつてもよいし又女兒だけでもよい。

第五週

自由畫 三回

衝立の畫用としてかゝせる、額の畫なご、同じ幼児の作品にならないやう、又材料なごもなるべく異なつたもの

を選んで畫かせるやうにする。額、衝立なぎ、大きなものを畫く時はクレヨン畫よりも毛筆にて線がきをし、繪具で彩色した方が出来ばへがする。

粘土

自在 自由製作として幼児の好むものをつくらせる。

製作 つゞき 四回

數物のつゞき

臺所用野菜づくり

大根

白の模造紙に綿を心に入れて大根をつくり、みぎりの色模造紙などで葉をつくる。はじめは出来るだけ簡單なものを保姆がつくつてみせて、後で幼児にさせる方法をこつて見る。

人蔘は大根と同様なつくり方で色だけかへてつくるよよい。

栗は粘土でつくつて乾かして色をつける。

第六週

製作 人形の家のつゞき

衝立

衝立は保姆ミ幼児ミの共同製作として木でつくる。新らし木片でもよいし、木の空箱をくずしてつくつてもよい。あみでマンノーなぎの塗料でぬる。

魚介類

おもちややの魚つりよりもずつミ大きくお魚をつくる。かに ぶび 貝なぎもつくられ、ばよい。

植木鉢カバー

木で組み合せてつくり、鉛筆で下繪をかき焼繪なぎにするミ面白い。

鳩時計

木でもボールでも三〇センチ前後の箱をもミしてつくる。この四角の上に屋根をつけ箱の底を時計の字をかくミころにする。筆で123の數字をかき、箱の少し下の方に鳩の首を出す穴をあける。

第七週

人形の家のつゞき

自由畫 四回

カーテン

クッション

テーブル掛け

生金巾などの様に少し黄色がかつたものがよい、それを用布としてクレヨンで幼児に交代に繪をかゝせる。模様風にしてもよいし單に自由畫にしてもよい。洗濯したり、濡れる事もないのであるからクレヨン染の様なものを用ひずとも普通のクレヨンで畫いてよい。

製作 三回

植木鉢カバー つゞき

鳩時計 つゞき

第八週

自由畫 二回

自在 一回

動物畫 一回

動物玩具をつくる準備として幼児と一緒に動物畫を見る

ぬりえ 一回

キキヤウ

製作 一回

ラヂオ

これも鳩時計同様に空箱をもつてつくる。ごく簡單なものでよい。箱の中の機械などは別につくらなくてよいのである箱がラヂオの箱らしく見えればよいのである。

遊戯の歌と曲

「系統的保育案の實際」の中の遊戯の歌と曲を全部便利に一まごめに致しましたものを筆記代用としてこしらへました。附屬幼稚園にて用ひてをりますが、まごごに重寶でございます。御希望の方には實費金五拾錢にておわけいたします。當協會宛にお申込み下さい(代金引換、但し郵券代用にてもよろし)。

又この夏の講習の折の遊戯曲目、多少残りがございます故御希望の方は御申越下さい(金五拾錢)。